

大阪湾漁場環境速報

平成21年4月7日発行
兵庫のり研究所

神戸港周辺～湾奥部・大阪府沿岸にかけて、小型珪藻のスケルトネマが大量に増殖しています。また、湾全域で夜光虫（ノクチルカ）の赤潮が広範囲に確認されました。詳細は、本日（4/7）発行の珪藻赤潮情報（K0-20-9号 大阪湾）をご覧ください。

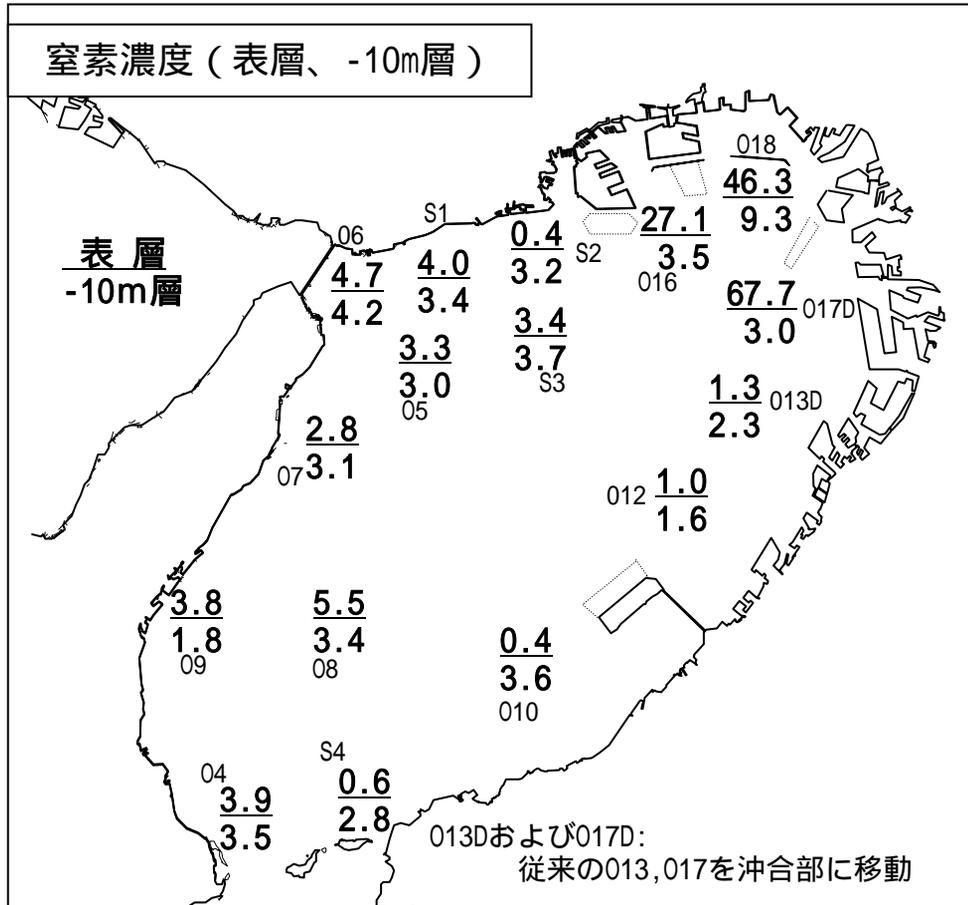
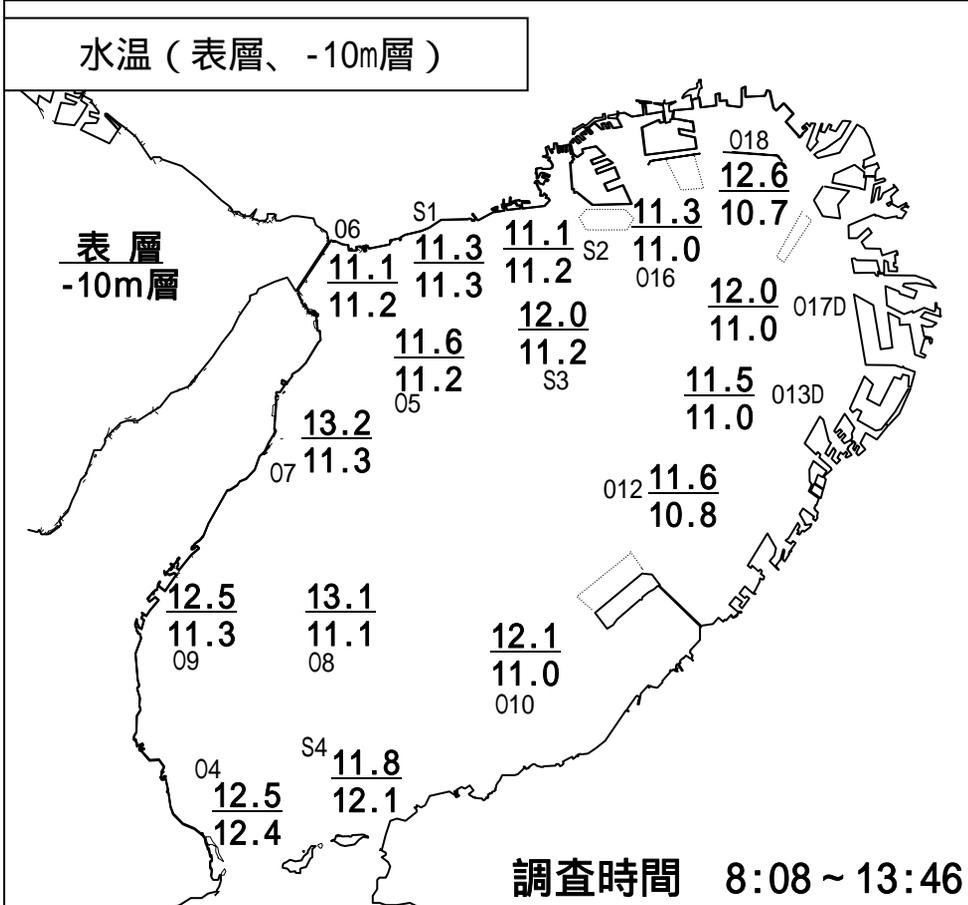
（水温）表層は湾内11～13 台で、平均11.9。 平年（過去10年平均 11.6）比0.3 高く、ほぼ昨年（11.9）並。 -10m層は平均11.3 で、平年（11.1）比0.2 高い。

（塩分）表層平均31.44psu（平年 31.49）。 -10m層平均32.23psu（平年 32.24）。

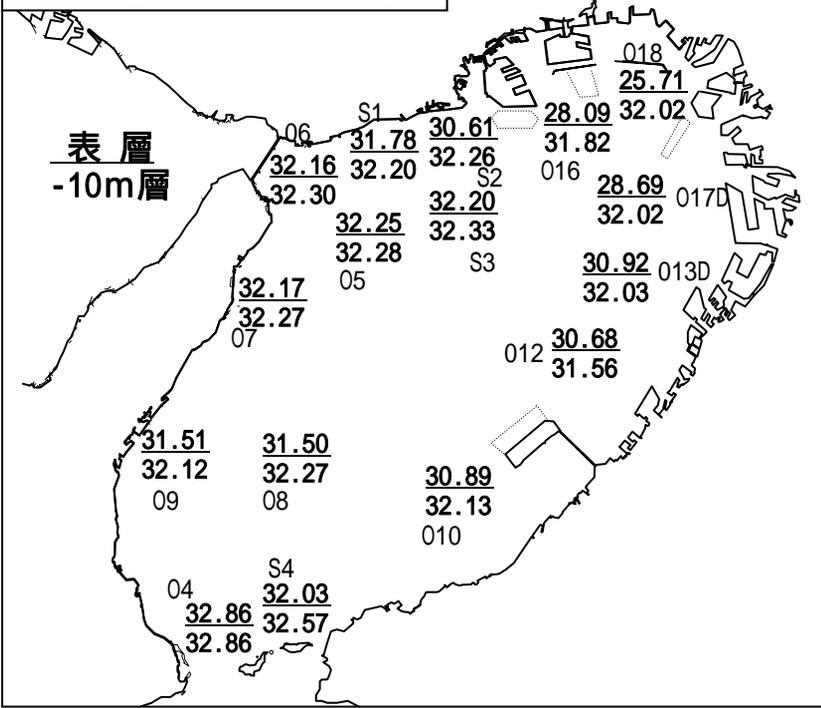
（栄養塩、他）表層の窒素濃度は平均4.7 μg-at/L、リン濃度は平均0.30 μg-at/L。 窒素は平年（5.5）よりやや低く、リンは平年（0.18）より高い。 -10m層（平均）は、窒素3.1 μg-at/L、リン0.30 μg-at/L。 表層塩分の低い海域（特に神戸港周辺～湾奥部）を中心にスケルトネマが大量に発生し、この時期としては強い赤潮を形成している。大阪府沿岸部（010～013D, S4）でも発生量が多く、窒素・リンともに低い値であった。今回調査でも、先月同様、湾全域で夜光虫（ノクチルカ）赤潮が広範囲に確認された。透明度は赤潮海域で1.0～2.5m、その他で3.0～8.0m、平均4.5m。 pHは表層平均8.30（赤潮海域では8.5以上）。

上段（今回値）	平成21年4月6日調査
中段（昨年値）	平成20年4月4日調査
下段（平年値）	

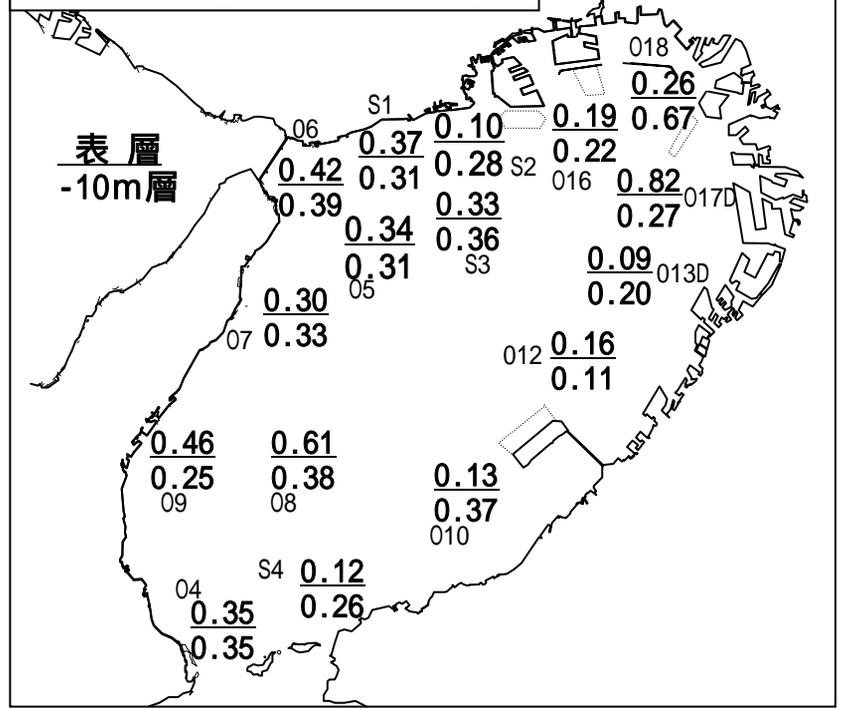
調査地点	水温 ()	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	磷酸 (μg-at/L)
04	12.5	32.86	3.9	0.35
	12.8	33.03	1.2	0.18
	12.3	32.82	4.3	0.28
05	11.6	32.25	3.3	0.34
	11.9	32.53	0.9	0.19
	11.2	32.04	4.1	0.24
06	11.1	32.16	4.7	0.42
	10.7	32.71	1.4	0.27
	10.8	32.10	4.4	0.25
07	13.2	32.17	2.8	0.30
	12.1	32.00	0.4	0.12
	11.7	31.88	3.9	0.20
08	13.1	31.50	5.5	0.61
	12.8	31.63	1.1	0.23
	11.9	31.85	3.7	0.16
09	12.5	31.51	3.8	0.46
	11.9	32.02	0.5	0.11
	11.8	32.13	3.0	0.16
010	12.1	30.89	0.4	0.13
	12.2	31.02	0.3	0.08
	11.6	31.51	3.9	0.13
012	11.6	30.68	1.0	0.16
	11.6	31.15	0.6	0.07
	11.7	30.68	6.8	0.12
013D	11.5	30.92	1.3	0.09
	11.7	30.43	17.2	0.23
	11.3	28.09	27.1	0.19
016	11.4	24.31	28.1	0.17
	11.3	28.63	15.2	0.19
	12.0	28.69	67.7	0.82
017D	11.7	28.67	73.3	1.06
	12.6	25.71	46.3	0.26
	11.8	22.95	50.2	0.76
018	11.7	24.04	51.4	0.99
	11.3	31.78	4.0	0.37
	11.0	32.14	0.6	0.11
S1	10.9	31.57	5.4	0.17
	11.1	30.61	0.4	0.10
	11.2	31.06	0.3	0.09
S2	11.1	30.27	9.4	0.14
	12.0	32.20	3.4	0.33
	12.7	32.42	0.8	0.20
S3	12.1	31.45	3.9	0.14
	11.8	32.03	0.6	0.12
	12.1	31.57	0.3	0.08
S4	12.0	32.41	4.0	0.21



塩分 (表層、-10m層)



リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)

